

4

人づくり・地域づくりの 推進

I 現況

私たちは、化石燃料をはじめとした、地球上のさまざまなものや資源を利用して、地球環境に負荷をかけながら生きています。私たちの行動が地球環境に影響を与え、また、地球環境の悪化も私たちの生活に影響を与えており、世界のさまざまな場所で発生している環境問題とは無縁ではいられなくなっています。私たち一人ひとりが意識を変え、環境保全に主体性を持って取り組み、これまでの市民生活のあり方を見直し、環境への負荷の少ない持続可能な社会を目指していく必要があります。

そこで、問題の本質や取組みの方法を自ら考え、解決する能力を身につけ、自ら進んで環境問題に取り組む人材を育てていく、環境教育・環境学習が不可欠となっています。

本市では、公民館における環境講座やしゅうなん出前トーク、自然体験学習会等の環境学習の機会を提供しています。また、各地域では自主的に「清掃活動」、「花いっぱい運動」などの環境美化活動や、ほたる保護、棚田の保全など環境保全活動に取り組まれるなど、地域の特色を生かした活発な地域づくり活動が積極的に展開されています。このような市内各地で展開されている「市民力」をいかした多種多様な地域活動は、本市のまちづくりにおける大きな原動力であり、「地域づくり」は、まさに「人づくり」です。

今後も、「豊かな自然をはぐくみ 未来へはばたくまち 周南」の実現を目指し、地域づくり・人づくりを推進が必要です。

II 基本施策の実施状況

1 環境教育・学習の推進

(1) 環境教育・学習の基盤整備

●周南市水素学習室の開設

平成27年8月、「イワタニ水素ステーション山口周南」の開所に合わせ、本市の水素に関する取組みなどを学べる場所として、地方卸売市場内に「周南市水素学習室」を開設しました。平成27年度は、68団体、908人の方の利用がありました。

《4 人づくり・地域づくりの推進》

●「環境フェスタ in 周南」の開催

次世代を担う子どもたちを中心に、環境について楽しみながら学び、環境問題に関心を持つきっかけとするため、平成27年10月31日（土）にキリンビバレッジ周南総合スポーツセンター多目的ホール等において「環境フェスタ in 周南」を開催しました。

環境学習・体験コーナーやステージイベント、講演会・セミナー、次世代自動車の展示等を行い、約1,100人の参加がありました。



【体験コーナーの様子】



【ステージイベントの様子】

(2) 環境教育・学習の拡充

●しゅうなん出前トーク

市政に対する理解を深めていただくため、市職員が直接、市民の皆さんのところへお伺いし、市の施策や事業について分かりやすく説明するとともに、意見交換を行う「しゅうなん出前トーク」を実施しています。平成27年度は環境関連のテーマで98件、1,838人の受講がありました。

・しゅうなん出前トーク（〔分野〕環境・水道中の環境関連テーマ）実施状況

	講座名	件数	人数(人)
1	水素を活用したまちづくり	77	1,212
2	ごみの分け方・出し方	19	516
3	周南市エコすごろくゲーム	2	110
	計	98	1,838

《4 人づくり・地域づくりの推進》

●周南市版フィフティ・フィフティ

市内の小・中学校で環境教育の一環として学校が省エネルギーに取り組み、平成 23 年度の電気使用量よりも 5%の削減を目標にしています。

・周南市版フィフティ・フィフティ実績

	平成 23 年度電気使用量		削減目標 (23 年度実績の 5%)	平成 27 年度電気使用量		実績	
	学校数	46 校分の使用量		学校数	43 校分の使用量	達成校	削減量
小学校	30	1,866,127 kW	93,306 kW	28	1,853,544 kW	13	12,583 kW
中学校	16	1,256,329 kW	62,816 kW	15	1,246,041 kW	5	10,288 kW
計	46	3,122,456 kW	156,123 kW	43	3,099,585 kW	18	22,871 kW

※フィフティ・フィフティ・・・公立の学校において、児童・生徒や教職員が協力して省エネ活動を行い、対象期間と比べて削減できた光熱費の半分をその学校に還元する仕組み。

●やまぐちエコリーダースクールの認証

山口県では環境保全に対する正しい理解を深め、主体的な行動がとれる児童生徒を育成する、環境マネジメントシステムを取り入れ、全校規模で環境教育に取り組み、その成果が認められた学校を「やまぐちエコリーダースクール」として認証しています。周南市内では八代小学校と岐山小学校の 2 校が認証されています。

八代小学校ではギフチョウの飼育やナベヅルの保護活動、その他生物の生息環境を守るための環境美化活動を行っています。

岐山小学校では地域コミュニティ推進プロジェクト（アユの放流、ひまわりプロジェクト等）への参加やリサイクル品の回収、環境パネル展等を行っています。

●樹木観察会

西緑地の樹木見本林や万葉の森を活用し、多くの市民が自然とふれあい、環境について学習することを目的に、樹木観察会を開催しました。5 月に開催し、26 人の市民の参加がありました。

●ツルの里案内人

特定非営利活動法人ナベヅル環境保護協会は、地域住民を中心にツルの里案内人（ボランティアガイド）を設け、ツルの見学者に対し、野鶴監視所や敷地内でツルの生態解説などを行っています。平成 27 年度は 11 月から 3 月の間、延べ 46 日間活動されました。

●エコツアーリズム

地域ぐるみで自然環境や歴史文化など、地域固有の魅力を伝えるエコツアーリズムは平成 27 年度に市内で 85 回実施されました。

●TOKUYAMA ZOO CLASS

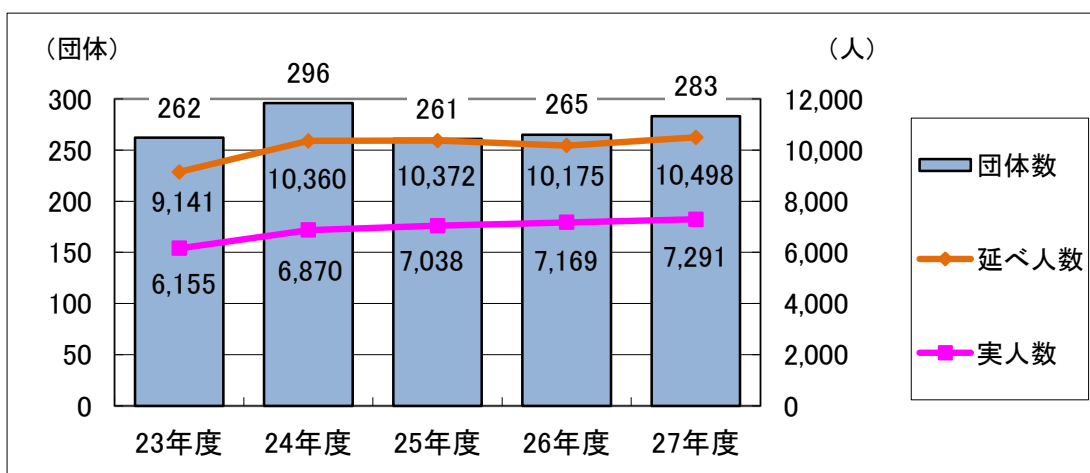
工作や体験と動物の観察を組み合わせた学習プログラムで毎月テーマを変えて実施しています。自然の営みを知り、環境問題を考える内容となっています。

●大田原自然の家

大田原自然の家は、青少年が自然に親しみながら、集団宿泊生活等を通じて、情操や社会性を豊かにし、心身を鍛練する中で、青少年の健全育成を図る社会教育施設です。素朴な田舎体験や自然とのふれあいを求める方には最適です。

子どもから家族、一般、指導者を対象にさまざまな事業を実施し、平成 27 年度は 283 団体、延べ 10,498 人の参加がありました。

・大田原自然の家の利用状況



●キッズ・エコチャレンジ

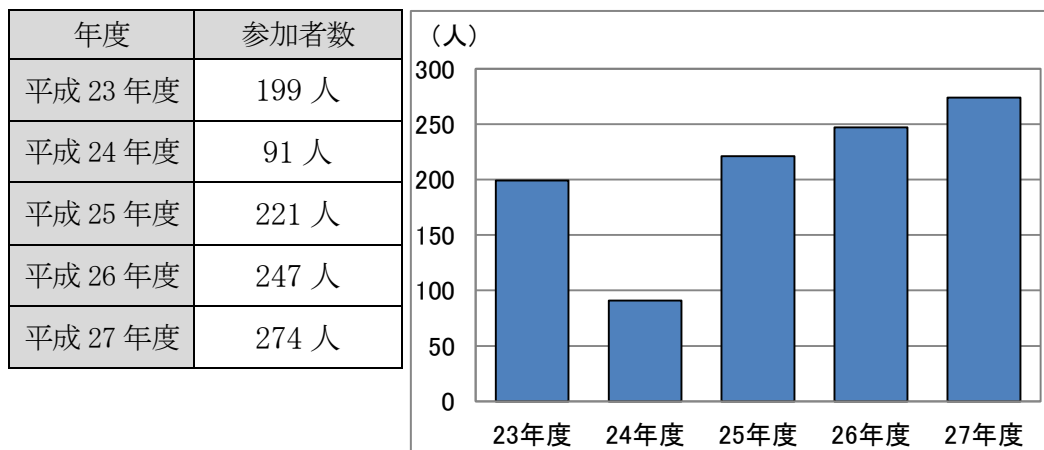
児童が自主的に地球温暖化対策について考え、具体的に行動することを通じて環境意識を高めることを目的として、平成 21 年度から「キッズ・エコチャレンジ」を実施しています。

これは小学校 4 年生から 6 年生を対象に、夏休み期間に温暖化対策について自分でできることを考え、行動し、その結果をチャレンジ大作戦シートに記入するものです。

平成 27 年度は、12 小学校、274 人が参加し、アイデア、独創性、実効性及び節電実績等について、周南市環境学習推進部会で審査の上、大賞 1 人、金賞 3 人、銀賞 3 人、銅賞 3 人、努力賞 7 人の計 17 人、また、学校賞として秋月小学校、大河内小学校、榎浜小学校、鼓南小学校、富田西小学校の 5 校を表彰しました。

《4 人づくり・地域づくりの推進》

・キッズ・エコチャレンジ参加者数



●ごみ処理施設見学バスツアー

平成 28 年 3 月 17 日、家庭ごみのゆくえを見学する「ごみ処理施設見学バスツアー」を開催し、ごみ処理施設の見学を行いました。

恋路クリーンセンター→リサイクルプラザ・ペガサス→徳山下松港新南陽N7地区最終処分場→市不燃物処分場の見学に 34 人の参加がありました。



【ごみ処理施設見学バスツアー】

●水の教室

6 月の水道週間を中心に、小学 4 年生の児童と保護者を対象とした環境学習事業で、飲み水ができるまでの工程と使用後の下水処理の工程を通じて、地球規模で行われている水循環の輪の中に私たちの生活が深く関わっていることを学習し、水を大切に使うこと、水を汚さないことが健全な水環境の継続につながることを啓発しました。

平成 27 年度は 5 校、295 人の参加がありました。



【水の教室】

《4 人づくり・地域づくりの推進》

●水辺の教室

平成 27 年度は水辺の教室を島地川、黒岩川で開催しました。

参加者数は、延べ 195 人で、指標生物の確認状況から判定する水質階級は、2ヶ所とも「きれいな水」に該当しました。

・水辺の教室開催状況 水生生物の調査結果

調査場所名		島地川（新平ヶ原公園）				黒岩川（黒岩峡）				
年 月 日		平成 27 年 7 月 29 日				平成 27 年 8 月 6 日				
主催		島地川ダム周辺環境整備地区管理協議会				教育委員会熊毛総合出張所、熊毛総合支所市民福祉課				
参加者数（主催者を含む。）		128 人				67 人				
天 気		曇				晴				
水 質		指 標 生 物		見つかった指標生物の欄に○印を、数が多かった上位から 2 種類（最大 3 種類）に●印をつける。						
きれいな水	水質階級Ⅰ	1. カワゲラ類	○				○			
		2. ヒラタカゲロウ類	●				○			
		3. ナガレトビケラ類	○				○			
		4. ヤマトビケラ類	○				○			
		5. アミカ類								
		6. ヨコエビ類					○			
		7. ヘビトンボ	●				○			
		8. ブユ類					○			
		9. サワガニ	○							
		10. ナミウズムシ					●			
ややきれいな水	水質階級Ⅱ	11. コガタシマトビケラ	○							
		12. オオシマトビケラ	○							
		13. ヒラタドロムシ類	○							
		14. ゲンジボタル	○							
		15. コオニヤンマ	○							
		16. カワニナ類	○				○			
		17. ヤマトシジミ					○			
		18. イシマキガイ								
きたない水	水質階級Ⅲ	19. ミズカマキリ								
		20. ミズムシ								
		21. タニシ類								
		22. シマイシビル					○			
		23. ニホンドロソコエビ								
		24. イソコツブムシ類								
大変きたない水	水質階級Ⅳ	25. ユスリカ類								
		26. チョウバエ類								
		27. アメリカザリガニ								
		28. エラミミズ								
		29. サカマキガイ								
水質階級の判定	水 質 階 級		I	II	III	IV	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数		6	6	0	0	8	2	1	0
	2. ●印の個数		2	0	0	0	1	0	0	0
3. 合計（1. 欄+2. 欄）		8	6	0	0	9	2	1	0	

《4 人づくり・地域づくりの推進》

●環境関連イベントの開催

市では、ホテル観賞、農業体験、星空観察、清掃活動、地産地消推進事業、リサイクルなどの各種環境関連のイベントを実施しています。

・環境関連イベント

開催日	名称／内容	関係課
通 年	TOKUYAMA ZOO CLASS	動物園
通 年	大田原自然の家のイベント	大田原自然の家
通 年	豊鹿里パークのイベント	鹿野総合支所 産業土木課
5月～9月 全5回	星空観望会（月・金星・火星・木星・土星・天王星・天の川・季節の星座などの観察）	鹿野公民館
4月1日	桜のトンネルを歩こう！	観光交流課
4月5～6日	花☆ワイン～周南まんま市場～	観光交流課
4月8日	弾正糸桜と山野草めぐり	観光交流課
4月5日～ 5月6日	第5回大道理芝桜まつり	向道支所
4月11日	桜の高瀬湖クリーンウォーク	新南陽総合支所 地域政策課
4月18日	永源山公園チューリップ観賞と富田地区の史跡めぐり	観光交流課
5月2日	榎浜干潟フェスティバル（干潟にいる生物の観察会）	榎浜公民館
5月3～5日	永源山公園つつじ祭り	公園花とみどり課
5月8日	鹿野・石楠花めぐり	観光交流課
5月17日	太華山サイクリング大会（太華山周辺をサイクリングする）	榎浜公民館
5月30日	西緑地公園樹木観察会（西緑地公園の樹木見本林や万葉の森での観察会）	公園花とみどり課
6月	水道週間「水の教室」（飲み水ができるまでの工程及び使用後の下水処理の工程を通じて、水循環の輪の中に私たちの生活が深く関わっていることを学習）	上下水道局
6月6日	トワイライトフェスティバル（ホテルの観賞、ホテルかご作りなど）	和田公民館
6月10日	鹿野・紫陽花めぐり	観光交流課
6月11日	長穂ほたる祭り（ホテルのくす玉割り、バザーなど）	長穂公民館
6月13日	京都大学フィールド科学教育研究センター・周南市連携講座（第11回）（沿岸環境の講義、徳山試験地の見学）	公園花とみどり課
6月13日	ほたるのタベコンサート（ホテルの観賞、各種団体の生演奏など）	鹿野総合支所 産業土木課
6月20日	大潮ほたる祭り（ホテル観賞、バザーなど）	鹿野総合支所 産業土木課
7月28日	大潮夏の体験学習	鹿野・大潮地区 （大潮の里をまもる会等）

《4 人づくり・地域づくりの推進》

開催日	名称／内容	関係課
7月29日	森と湖に親しむ集い（水辺の教室や魚の放流など）	新南陽総合支所 地域政策課
8月5日	第7回周南市エコフェスタ（①空き缶編み機でアクリルたわし作り②空き缶スターリングエンジン作り③バックヤードツアー、自転車の展示販売（リユース品）、パッカー車・あき缶プレスカー展示、中古家具などの無料抽選会、ペガサス紹介ビデオ上映）	リサイクル推進課
8月6日	夏休み親子水辺の教室（水中生物の観察・調査、やまめのつかみ取り、バーベキュー、美化活動）	教育委員会熊毛総合出張所 熊毛総合支所市民福祉課
8月23日	堀川いかだ乗り大会（堀川を自作のいかだでくだる）	榎浜公民館
10月3日	ツルのねぐら整備ボランティア（ナベヅルのねぐらと餌場の整備）	生涯学習課
10月31日	環境フェスタ in 周南	環境政策課
10月11日	永源山公園ゆめ風車まつり	公園花とみどり課
10月15日 22日	まちと森と水の交流会	農林課
10月21日	永源山公園「ゆめ風車」チューリップ満開作戦（チューリップの球根を植えてもらうイベント）	公園花とみどり課
10月25日	周南こどもゆめまつり in 熊毛	熊毛総合支所 地域政策課
10月31日	京都大学フィールド科学教育研究センター・周南市連携公開講座（徳山試験地の見学、西緑地の樹木観察）	公園花とみどり課
11月3日	しゃくなげ植樹祭	鹿野総合支所 産業土木課
11月7～8日	ルーラル 315・376 フェスタ（沿線の朝市や催し物を結ぶ地域イベントで市内の会場で農山村漁村の女性たちが中心となって朝市やイベント、体験コーナーを開催）	農林課
11月16日	長野山と漢陽寺の紅葉散策	観光交流課
11月15日	瀬戸内海国立公園太華山晩秋ウォーク	観光交流課
11月21日	京都大学フィールド科学教育研究センター・周南市連携講座（第12回）（檜皮研究の講義、檜皮採取の見学）	公園花とみどり課
11月21日	紅葉の高瀬湖クリーンウォーク	新南陽総合支所 地域政策課
11月24日	くまげツルの里ウォーク大会	教育委員会 熊毛出張所
11月29日	秋の瀬戸内海を歩く大津島ウォーキングコース	観光交流課
平成28年 2月13日	第8回周南市エコフェスタ（①小鳥のおうち作り②染色パルプで絵を紙すき③布ぞうり作り、自転車の展示販売（リユース品）、リユース品抽選会、パッカー車・あき缶プレスカー展示、ペガサス紹介ビデオ上映）	リサイクル推進課
3月17日	ごみ処理施設見学バスツアー（家庭ごみのゆくえを見学する日帰りバスツアー）	リサイクル推進課

2 地域住民、団体などと連携した環境保全活動

(1) 地域住民、団体等の連携・協働による取組みの推進

●環境アドバイザー等の登録数

山口県は地域で行われる環境に関する学習会、講演会等を利用した環境に対する体験学習、工作教室等に対し、「環境アドバイザー(講演型環境学習指導者)」または「環境パートナー(体験型環境学習指導者)」の派遣制度を設けています。

また、環境省のエコクラブ事業に基づき、こどもエコクラブに対し運営面及び実践活動について指導や助言を行う「こどもエコクラブアドバイザー」を派遣しています。

・周南市在住の環境ボランティア

環境アドバイザー	4人
環境パートナー	7人
こどもエコクラブアドバイザー	3人
地球温暖化防止活動推進員	5人

http://eco.pref.yamaguchi.jp/learning/manabu/ap_search.htm#kadviser

●こどもエコクラブの団体数及び人数

こどもエコクラブは、環境省へ申請登録すると、子ども達が楽しみながら、環境保全活動や学習が行える資料配布等の支援を受けることができる制度です。

平成27年度における登録数は2団体、94人です。

・こどもエコクラブの登録数及び人数

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
登録数(団体)	1	1	1	1	2
人数(人)	33	23	20	15	94

●環境清掃里親制度

環境清掃里親制度は、道路や公園を「子ども」に見立て、市民の皆さんに親代わりになっていただき、我が子へ注ぐ愛情と同様に、公共施設のお世話をしていただくもので、市民の皆さんと市が一体となった環境美化活動を強力に推進し、ボランティア団体・グループの活性化を目的としています。

市は年4回以上の清掃をされる団体・グループに対し、ゴミ袋の支給、清掃美化活動中のケガなどに適用される保険(見舞金)の手続き、ボランティア団体及びグループ名を記した表示板の設置等を担当しています。

・登録数及び人数

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
登録数(団体)	67	69	60	58	57
人数(人)	2,052	2,002	1,634	1,547	1,662

※平成24年度まではクリーンネットワーク事業

《4 人づくり・地域づくりの推進》

●公園愛護会

公園が市民の憩いの場、また楽しい遊び場となるよう、清掃や児童の見守りを行う団体を支援する制度です。平成27年度には145団体が結成されました。

●景観届出の実施

本市では、景観に対する意識や関心の高揚を図り、良好な景観の形成を推進していくため、平成24年度から「景観法に基づく届出制度」を開始しています。

この届出制度は、市内全域の建築・改築される建築物等について行われ、周辺の景観と調和が図られているか、景観を阻害する要因となっていないかなどを景観形成基準に基づき確認するものです。

特に、本市の顔として賑わいの創出を図る「都心軸地区」と山代街道など歴史的景観の保全を図る「鹿野地区」の2箇所を「景観形成重点地区」としています。

平成27年度は、1年間で504件の届出を受理しています。

●地域対話の実施

地域対話とは、企業が地域と相互理解を図るために「対話」を通じて、地域住民の不安や疑問に応え、また自主的な取組みを紹介し、事業活動への理解を深めてもらう自主活動のひとつです。住民の方82人の参加がありました。

・地域対話の実施状況

実施状況	
周南地区地域対話	平成27年11月20日(金)

(2) ごみのないきれいなまちづくりの推進

●冬の一斉清掃

平成27年12月19日(土)、市民の皆さんをはじめ、中学校や企業、団体から、396人の方々に参加いただき、周南冬のツリーまつり集中イベント会場周辺の清掃を行いました。



【冬の一斉清掃開始式の様子】

《4 人づくり・地域づくりの推進》

●周南市空き缶等のポイ捨てその他の迷惑行為禁止条例

本市では、「周南市空き缶等のポイ捨てその他の迷惑行為禁止条例」として平成23年7月に施行しました。

空き缶等のポイ捨て禁止、飼い犬のふん害防止等に加え指定区域内での路上喫煙、自ら所有・占有しない動物へのえさやり、落書き等を禁止しています。

指定区域内での路上喫煙の禁止行為の違反者には過料処分を行っています。



【指定区域内の喫煙場所】

■周南市環境基本計画における目標

項目	基準年度 (平成25年度)	進捗状況 (平成27年度)	目標 (平成31年度)
公園愛護会結成団体数	128 団体	145 団体	135 団体
きれいなまちづくり清掃活動参加者数	0 人	396 人	4,000 人
犬の飼い方教室・講座の受講者数	99 人	178 人	600 人
環境清掃里親登録団体数	56 団体	57 団体	100 団体